



2024年3月5日

各位

会社名 株式会社ウィルグループ
代表者名 代表取締役社長 角 裕一
(コード番号: 6089 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 高山 智史
管理本部長
(TEL. 03-6859-8880)

2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月11日に公表した2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)通期連結業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本開示は、適時開示の基準に達するものではありませんが、投資家の皆様の投資判断に資するものと判断し、任意開示を行うものです。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想の修正

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	144,000	4,200	4,100	2,900	2,800	123.37
今回修正予想(B)	138,000	4,550	4,600	2,550	2,450	107.94
増減額(B-A)	△6,000	350	500	△350	△350	
増減率(%)	△4.2	8.3	12.2	△12.1	△12.5	
(参考)前期実績(2023年3月期)	143,932	5,318	5,146	3,459	3,236	143.20

2. 業績予想の修正理由

国内 Working 事業において最注力している建設技術者領域は順調に成長しているものの、セールスアウトソーシング領域、コールセンターアウトソーシング領域では計画を下回って推移していること、海外 Working 事業においてポストコロナの急激な人材需要が一巡し、厳しい市場環境が継続していることにより人材派遣及び人材紹介の売上が伸び悩んで進捗していることにより、売上収益、売上総利益が当初計画を下回って推移しています。その一方で、連結子会社株式の売却^{*1}により約14億円の売却益の計上が見込まれることから、営業利益及び税引前利益は、当初予想を上回る見通しです。

当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、営業利益及び税引前利益が当初予想を上回る一方で、連結子会社株式の売却に伴う税金費用の増加等の影響により、当初予想を下回る見通しです。

なお、配当予想については修正はありません。

- ※1. 詳細は、2024年2月22日公表の「連結子会社（フォースタートアップス株式会社）株式の売却及び特定子会社の異動に関するお知らせ」をご参照下さい。
- ※2. 上記の業績予想につきましては、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上